

神戸大学ヨット部

News Letter



目次

- ・ 関西470/スナイプ選手権大会結果
 - ・ 関西470/スナイプ選手権大会所感
 - ・ 個人選手権大会結果
 - ・ 個人選手権大会所感
 - ・ ご寄付の御礼
- ～関海事工業所様～

はじめに

お世話になっております。4回生・広報の西山です。

極暑の折、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

今回は、関西470/スナイプ選手権大会および関西個人選手権大会の成績をご報告申し上げます。

470級では、続・下山ペア、市川・太田ペア、スナイプ級では寺岡・岩田ペアの3艇が、全日本学生ヨット個人選手権大会への出場権を獲得いたしました。部員一同、関西代表として、全国の舞台でも全力を尽くしてまいります。ぜひ、全日本個人戦での活躍にご期待いただけますと幸いです。

また、8月17日（日）に開催を予定しております「OB感謝DAY」へのご参加予約も、引き続き受け付けております。お忙しい時期かと存じますが、多くの皆様にお越しいただけますと大変嬉しく思います。

関西470/スナイプ選手権大会結果報告

470級(全38艇)5R実施

14位 市川④・太田③(55点)

19位 続③・下山③(75.4点)

22位 酒井③・稲岡②(79点)

34位 近藤②・池田②(142点)

スナイプ級(全42艇)4R実施

22位 大島③・川瀬④(57点)

23位 浅井③・澤本②(61点)

27位 出光②・岩田③(75点)

33位 寺岡④・延本②(87点)

詳しい成績は、こちらのサイトからご確認ください。→

[国際470級](#)

[国際スナイプ級](#)

関西選手権の所感

3回生/スナイツkipパー大島尚也



お世話になっております。

3回生スナイツkipパーの大島尚也です。

関西選手権の所感について書かせていただきます。

1日目は北風の軽風でした。スタート直後に42条で吹かれたり、上マークの位置を間違えたりと大きなミスをしてしまい良い順位を取ることができませんでした。このようなミスはそのレースを台無しにしてしまうので2度としないようにしたいです。

2日目は南風の強風でした。苦手な強風の帆走でどんどん上位の選手と離されていき、実力の差を感じました。もっと丁寧で細かいメイントリムを意識したいです。

また、体重が軽い場合トラベラーをつけた方が良いということを教わったので、つけようと思いました。

苦手なコンディションをなくし、堅実なセーリングができるようになることを目標に今後の練習を頑張りたいです。

関西選手権の所感

4回生/スナイツクルー川瀬翔大



お世話になっております。4回生スナイツクルーの川瀬翔大です。

関西選手権には、「突破する」という大きな目標を掲げて臨みました。しかし、出だしから大きなミスを重ねてしまい、かなり順位を落としました。

私は、自艇を前に走らせることばかりに意識が向き、もっと基本的で重要な確認事項をおろそかにしてしまっていました。近頃のレースである程度前を走れていたことが、慢心につながっていたのだと思います。

これまで何度もレースに出場してきてようやく分かったことは、アクシデントは想像以上に頻繁に起こるということ、そして、何事もなく普段通りのレースができれば、それなりに前を走れるということです。だからこそ、どれだけ技術が上達しても、アクシデントを回避する意識を最優先に持つことが必要だと、今回のレースを通じて強く感じました。

今後は、クルーとして、全てのレースで安心かつ快適なセーリングを実現することに責任を持ちたいと思います。

関西学生ヨット個人選手権大会結果報告

470級（全26艇）6R実施

3位 続③・下山③(18点)

4位 市川④・太田③(19点)

17位 酒井③・稲岡②(83点)

22位 近藤②・池田②(128点)

スナイプ級（全27艇）6R実施

6位 寺岡④・岩田③(33点)

10位 大島③・川瀬④(40点)

13位 浅井③・澤本②・池谷②(56点)

20位 出光②・延本②(98点)

詳しい成績は、こちらのサイトからご確認ください。→ [470級成績](#) [スナイプ級成績](#)

470級 続・下山、市川・太田

スナイプ級 寺岡・岩田

3艇が、**8月28日（木）～8月31日（日）に愛知県蒲郡市**で開催される

全日本学生ヨット個人選手権大会への出場権を獲得いたしました。

引き続き、皆様の温かいご声援・ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

個戦の所感

3回生/470スキッパー 続将



お世話になっております。3回生470リーダーの続将です。

今年の個人戦の目標は「総合9位以内に入ること」でした。春季インカレから関西選手権まで、思うような結果が出ず、レースごとに設定した目標をなかなか達成できずにいました。そのため、個人戦では目標を少し下げ、「まずは立てた目標を確実に達成すること」に重きを置くことにしました。

1日目は、スタートの失敗や沈などミスが重なりましたが、得意の強風でクロウズのスピードが良く、第2レースで2位を獲得し、結果8-2-11で暫定6位となりました。

2日目も強風コンディションとなり、ミスなく安定して走り切り、2-3-3と上位フィニッシュを維持することができ、最終的に総合3位で全個の出場枠を得ることができました。

勝因としては、得意の強風コンディション、体力作り、そして船のチューニングがうまく合ったことが挙げられます。

一方で、軽風で前を走る実力はまだ不足しており、これが大きな課題です。

まもなく夏練が始まりますが、自分自身、そしてチームの弱点を克服できる練習を考え、試行錯誤しながら取り組んでいきたいと思います。

8月末の全個でも結果を残し、チームに学びを還元できるよう努めます。

引き続きご指導・ご声援のほど、よろしくお願い申し上げます。

個戦の所感

3回生/470クルー下山克貴



お世話になっております。

3回生470クルーの下山克貴です。

今年の個戦は、2日間を通して南風の強風コンディションとなり、沈をせずいかにスピードを持続させて走らせられるかが鍵となるレースでした。個戦の数週間前から、同じ3回生の続とペアを組んで練習を重ねてきましたが、今回はその中でも、船のセッティングとコース取りを中心に一から見直し、2人の考えを擦り合わせながら、このペアで前を走るための方法を模索してきました。

風に恵まれたこともあります、レースを通してスタートから良いスピードを保ち、自分たちの思い描いたコース展開ができたことが、今回の結果につながったと感じています。

しかし、関西インカレで同様の風が吹くとは考えにくく、特に苦手とする軽風では、他大学に対してまだまだ遅れを取っていると強く感じています。

この結果に満足することなく、今後も関西インカレ両クラス突破という目標に向けて、より一層練習に励んでいきたいと思います。

個戦の所感

4回生/470スキッパー市川太陽



お世話になっております。

4回生470スキッパーの市川太陽です。

このたび、最後の個人戦予選で4位という結果を収め、全日本大会への出場が決まりました。とても嬉しく思うと同時に、これまで支えてくださったコーチや先輩方、そして家族に、少しでも恩返しができたのではないかと感じています。心より感謝申し上げます。

今回のレースは2日間とも強風となり、自分の得意とする風域での戦いとなりました。

初日は2位で終え、2日目は関西学院大学の選手に追いかける緊張感のある展開となりましたが、平日から継続してきたランニングや筋トレのおかげで、最後まで高いパフォーマンスを維持することができました。

また全レースを安定した順位でまとめられたことは、大きな自信にもつながりました。

大学生活では初となる全日本（蒲郡）の舞台を、思い切り楽しんできたいと思います。

個戦の所感

3回生/470クルー太田希海



お世話になっております。

3回生470クルーの太田希海です。

今年の個人戦には、1番艇のクルーとして出場し、5位を目標に臨みました。当日のコンディションは強風で、コースよりもスピード勝負の展開となった印象です。

今回最も難しかったのは、スキッパーの市川さんとのコンビネーションをどう取っていくかという点でした。ペアを組み始めたのが個人戦の約2週間前だったため、関西選手権のレースを通じて動きを合わせていきましたが、個人戦中にも連携がうまくいかない場面がありました。これまで、自分はどんなスキッパーと乗っても柔軟に対応できるクルーを目指して練習してきたつもりでしたが、動作面・コース面の両方でまだまだ改善の余地があると痛感しました。最終的には総合4位という、目標を上回る結果を得ることができましたが、クルーとしての内容には満足していません。団体戦では今回とは異なり、北風が吹くと予想されているため、クルーとしての技術や判断力がより重要になると思います。そのためにもしっかりと練習を重ねていきたいです。

また、全日本個人戦についてはまだ具体的なイメージが湧いていませんが、自分たちの実力がどこまで通用するのか、試す気持ちで挑んでこようと思います。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

個戦の所感

4回生/スナイクスキッパー寺岡滉一郎



お世話になっております。

4回生スナイクスキッパーの寺岡滉一郎です。

今年の個人戦も、苦手の強風レガッタになりましたが、苦手のクローズでは耐え、得意のフリーで抜いていくという作戦通りにレースを展開出来たことが、結果に繋がったと思います。ランニングでは、他艇団の上り合いを回避しひとりで気持ちよく走り、リーチングでは他艇の隙を見て一気にバウを出すことが出来ました。得意のフリーで大きく順位を上げることができたので、良かったです。一方で、スタートと強風クローズでは上位艇との大きな差を感じました。強い風と高い波が押し寄せる中、適切なメイントリムやステアリングができておらず、船が止まるタイミングが多かったように感じました。今後のシーブリーズで、バウを出していけるような艇速を手に入れるため、今回見つけた課題を克服できるよう頑張っていきたいと思います。

去年の8月からマネージャーとして部に所属していましたが、スナイクスキッパーに復帰することにいたしました。

全日本個人戦・関西インカレでも結果を残せるよう、これまで練習していなかった期間を取り返せるよう、今後の練習に取り組んで参ります。

個戦の所感



3回生/スナイプクルー 岩田優人

お世話になっております。

3回生スナイプクルーの岩田優人です。

はじめに、OBの皆様、コーチの皆様、その他関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

この2日間は、自分にとって得意とは言えないコンディションの中で、結果を手にすることができ、これまでにない気持ちの高揚を感じました。一方で、自分の詰めの甘さを痛感するレースでもありました。特に初日の第1レース目と、2日目の第2レース目以降の展開については、満足のいく内容ではなかったと感じております。今回の経験を通して、ヨットが「メンタルスポーツ」と言われる所以を初めて肌で実感しました。この緊張感の中で前を走り続けること、そして苦しい展開を開くことの難しさを痛感いたしました。

チーム全員が、このような緊張感の中で自らの力を出し切る――

それこそが関西インカレにも通じるテーマであると、あらためて自分自身の中で確認できましたので、残りの期間でしっかりとチームに還元していこうと思います。

そして、全日本個人戦に向けては挑戦者として、できる限りのことを尽くしてまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

ご寄付のお礼

このたび、株式会社関海事工業所様から、神戸大学体育会ヨット部に対し、ビブスならびに470級のマストをご寄付賜りました。心より御礼申し上げます。

ご寄付いただきましたビブスは、各種大会において活用させていただいており、部員の士気を高め、チームとしての一体感の醸成にも大いに寄与しております。

また、470級のマストにつきましては、関西インカレ突破という目標達成に向けた重要な装備として、大切に使用させていただきます。



このような温かいご支援の一つひとつが、私たちの活動を力強く支えてくださっています。

部員一同、心より御礼申し上げますとともに、今後の活動に一層励んでまいります。引き続き、神戸大学体育会ヨット部への変わらぬご支援・ご声援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社関海事工業所様

おわりに

今回の関西470／スナイプ選手権大会および個人選手権大会を通じて、部員一同、多くの学びと貴重な経験を得ることができました。

なお、全日本個人戦への出場権を獲得した3艇につきましては、関西の代表として、全国の舞台でも全力を尽くしてまいります。

今後とも、OB・OGの皆様ならびに関係者の皆様におかれましては、変わらぬご支援とご声援を賜りますようお願い申し上げます。

次回は、全日本学生女子ヨット選手権大会への出場を決めた女子ペアのご紹介および、1年生部員の紹介を予定しております。引き続きよろしくお願い申し上げます。

2025年7月

